

平成30年度 日本大学経済学部 校友子女入学試験  
第一次選考 小論文課題

日本大学経済学部

下記の課題について、入学試験要項にある巻末綴込みの本学部指定用紙を使い、2,700字以上3,000字以内で小論文を書きなさい。ただし、図表や参考文献リストなどは文字数には含みません。

【課題】

日本の音楽産業が大きく衰退していることが指摘されており、その原因の1つとして「若者の音楽離れ」が挙げられています。しかし、日本レコード協会のデータは、2012年には音楽ソフトの市場が拡大するなど、音楽への興味や関心が低下の一途を辿っているわけではないことを示唆しています。実際のところ、若者は音楽を聴かなくなっているのでしょうか。それとも、若者の音楽に対する関心や情熱は変わっておらず、彼らの行動様式が変化したということなのでしょうか。あるいは、社会の仕組みや考え方が変化したために、そうした現象が起こっているように感じられるのでしょうか。

上記の点について、「若者の音楽離れ」が起こっているといえるか否か、また、そう考える理由や根拠はどのような点にあるのかについて、収集した文献だけでなく、自分自身で行った調査（インタビューやアンケートなど）をもとに論じてください。さらに、我が国の音楽産業が現在よりも活性化していくためにはどのような策を講じればよいと思うか、あなた自身のアイデアを提案し、それが効果を持つと予想できる根拠について、文献や自身の調査データに触れながら論じてください。

【出典】

「音楽ソフト市場、日本が米抜く 12年世界最大に」日本経済新聞（電子版）、2013年4月9日  
([http://www.nikkei.com/article/DGXNASFK0805A\\_Y3A400C1000000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASFK0805A_Y3A400C1000000/) : 閲覧日 2017年5月17日)  
日本レコード協会「日本のレコード産業2016」、2016年4月

(<http://www.riaj.or.jp/f/pdf/issue/industry/RIAJ2016.pdf> : 閲覧日 2017年6月6日)  
津田大介『だれが「音楽」を殺すのか?』翔泳社、2004年

- ・ 実地調査・インタビューについては、相手（企業名など、公開の承諾が得られた場合）、実施した年月日、場所を明記するとともに、訪問先一覧を別紙に示してください。公開の承諾が得られなかった場合にはその旨を記載し、A社などとしてください。
- ・ インターネットや書籍などを用いた場合は、URLや文献情報（著者名、書名、発行所、発行年、該当ページ）を明記し、利用したデータの出所も明らかにしてください。URL・文献・データの情報には、別紙にまとめて添付してください。
- ・ 本文以外に添付する別紙は、A4版5枚以内としてください。

<利用した文献等の記載例>

実地調査・インタビューの場合：

株式会社 日大、広報部、日大ケイ太、2016年10月4日、東京都千代田区

インターネットの場合：

日本大学経済学部 (<http://www.eco.nihon-u.ac.jp/index.php> : 閲覧日 2016年4月8日)

書籍の場合：日大ケイ子『詳説 日大経済』三崎町出版、2014年、5-10ページ

新聞の場合：「躍進する日大」日大経済新聞（朝刊）、2015年10月30日3面

データの場合：総務省「労働力調査」、2015年